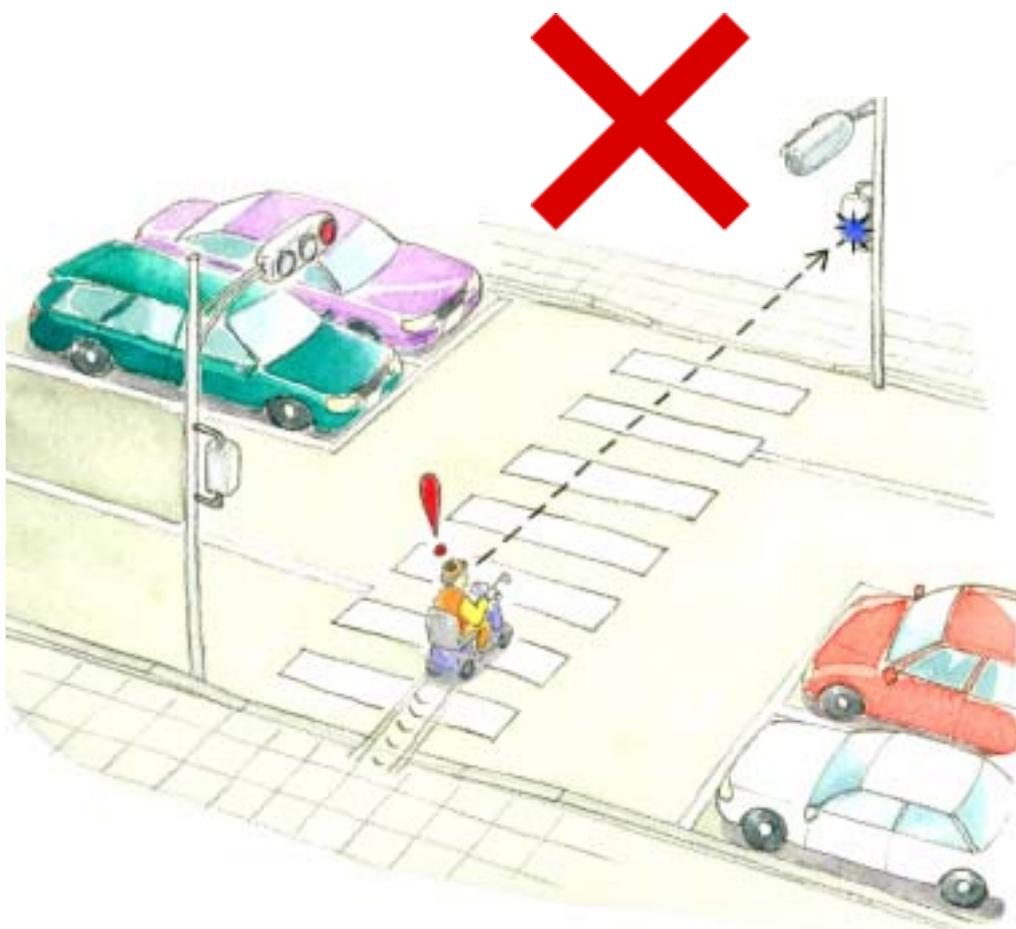


信号は青だけど...



- 信号機 -

信号機のある場所では、必ず信号に従います。

しかし、電動車いすは「かけ足」ができません。すでに「青」になっているときでも、渡っている途中で信号が変わる可能性もあるので、次の「青」になるまで待つようにしましょう。



(歩行者用信号)

信号が「青」でも次の「青」を待ちましょう。

## 道路を通行するときは...

歩道がある道路では、歩道を通行しましょう。  
歩道がない道路では、自動車等に注意をして、道路の右側端を通行しましょう。

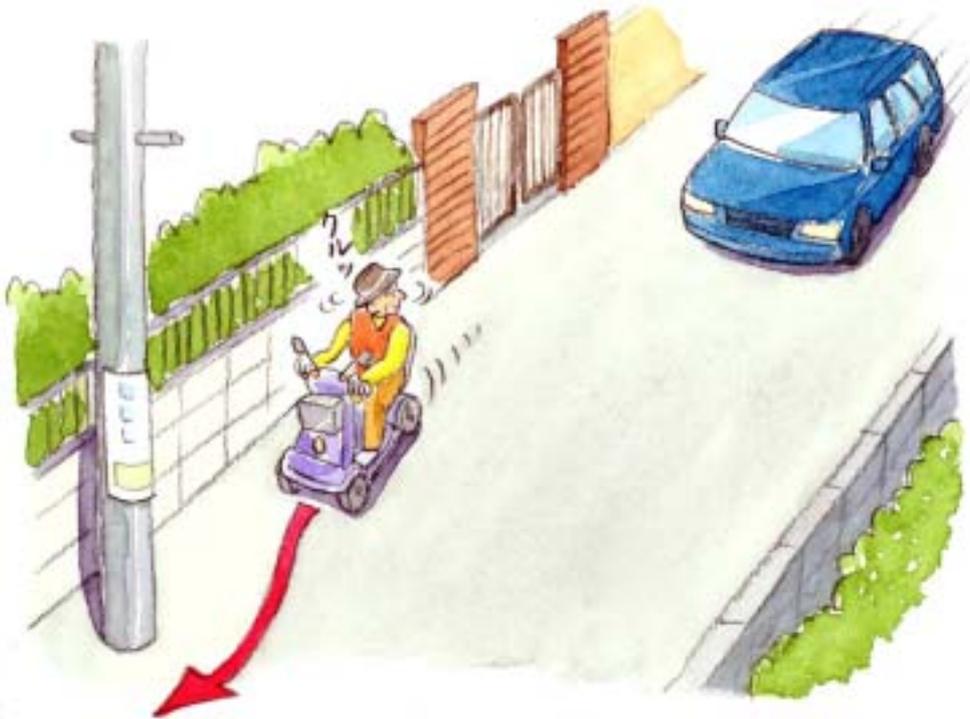


歩行者としての通行方法に従いましょう。

## 障害物のある所を通行するときは...

道路には、電柱，看板，立木等の障害物があることがあります。  
障害物を避ける場合は、減速し、又は停止して、前方及び後方の安全を確認しましょう。

前方又は後方から自動車等が接近しているときは、無理をせず、止まってやり過ごしましょう。



障害物を避けるときは、まず、安全を確認しましょう。

## 歩行者等とすれ違うときは...

電動車いすには一定の幅があります。  
歩行者や自転車とすれ違うときには、必ずこのことを念頭においておきましょう。



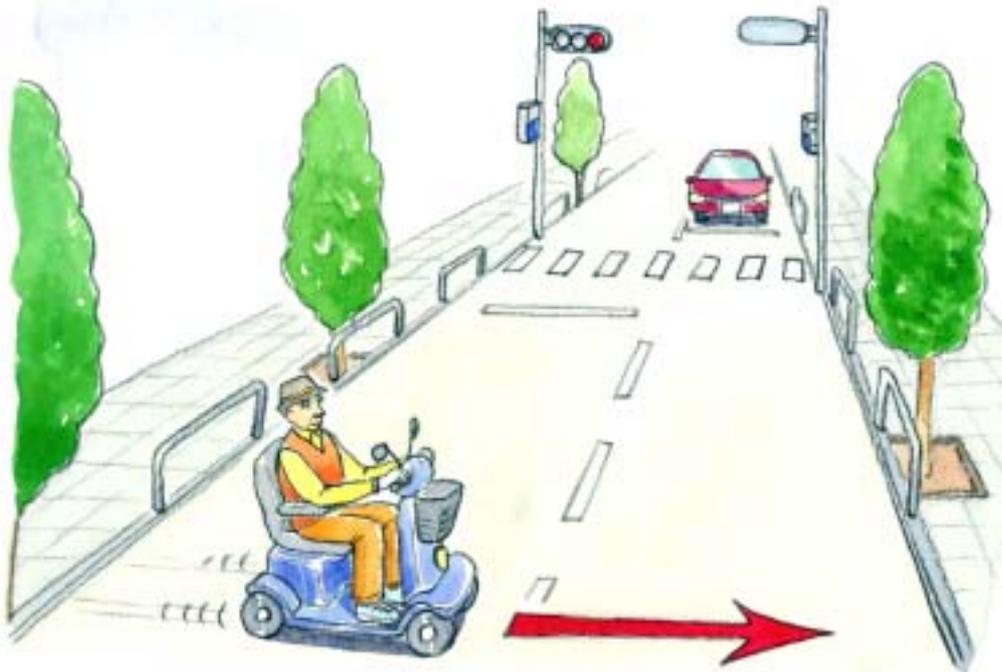
歩行者等と安全な間隔をとりましょう。

## 道路の横断は...

道路を横断するときには、横断歩道を利用しましょう。

信号機の設置された横断歩道では、信号が「青」になり、自動車等が止まったのを確認してから渡りましょう。

信号機の設置されていない横断歩道では、左右をよくみて、自動車等が近づいて来ないか確認してから横断しましょう。

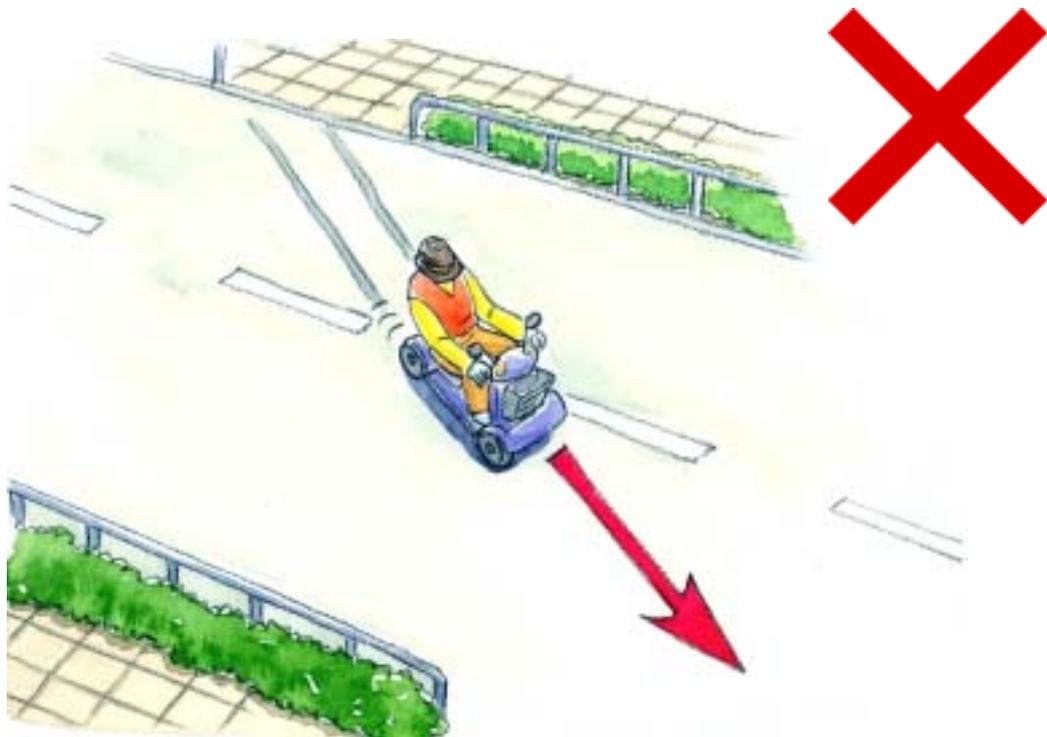


道路を横断するときは横断歩道を利用しましょう。

## 斜め横断の危険

道路を斜めに横断してはいけません。

道路を斜めに横断すると、それだけ横断する時間が長くなり、自動車等との事故の可能性が高くなります。



道路を横断するときは、道路に対して直角に横断しましょう。

## 踏切での通過は...

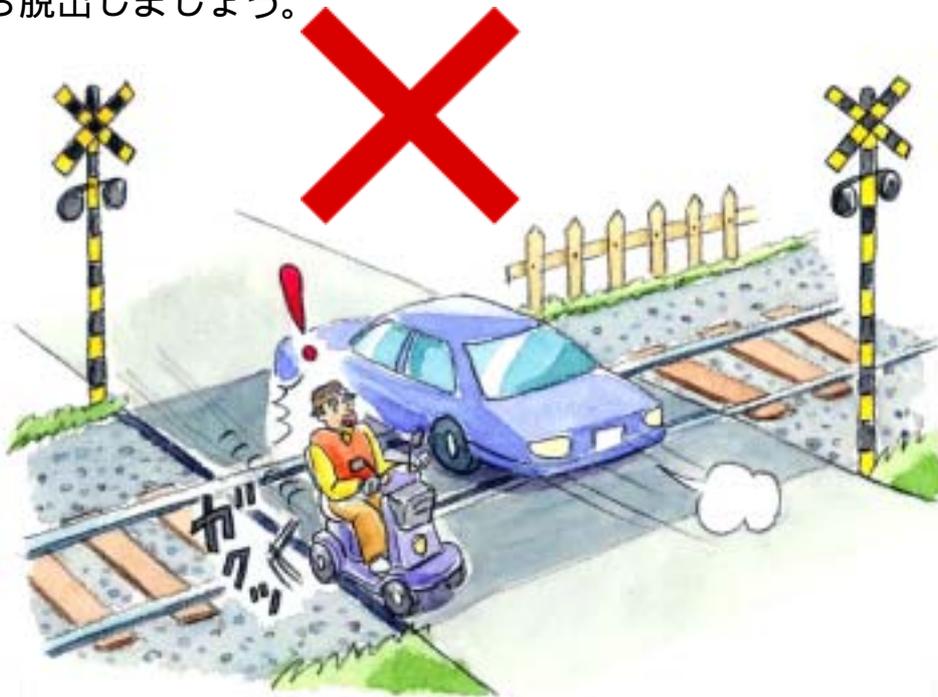
踏切内でのトラブルは生命に係る重大事故につながりますので、踏切を通過するときは介助者に同行してもらうようにしましょう。

踏切を通過するときには、まず、その手前で一旦停止し、左右の安全を確認しましょう。

一方からの列車が通過しても、すぐ反対側から別の列車が来ることがあります。警報機が鳴っているときや、遮断機が降り始めているときには、踏切内に入らないようにしましょう。

線路の溝に車輪を取られないようにするため、できるだけ線路に対して直角に横断しましょう。また、脱輪しないようにするため端に寄りすぎないようにしましょう。

踏切で立ち往生してしまったときは、あわてないで介助者や周りの人の協力を得て非常ボタンを押してもらうとともに、直ちに踏切内から脱出しましょう。



踏切では端に寄り過ぎず、線路はできるだけ直角に横断しましょう。